



第1371回例会

平成28年5月10日(火)発行(No.28号)
第1370回例会(4月17日(日))合併号

本日の例会

第1372回

2016年5月10日(火)

点 鐘 12:30

場 所 浦和ロイヤルパインズホテル例会場

ソング 「君が代」「奉仕の理想」

卓 話 「ドイツ語で学ぶ日本画について」

ロータリー財団奨学生

坂本麻由里様

前回の例会

第1371回・2016年4月26日(火)

司会 鈴木寿和 会員

点 鐘 12:30 町田信行 会長

会長挨拶 町田信行 会長

お客様紹介 浅見 定 副会長

幹事報告 上野拓也 幹事

米山記念奨学生挨拶 米山記念奨学生
鳥 日翠さん

出席報告 クラブ運営管理委員会
金子 努 委員長

卓話者紹介 クラブ運営管理委員会
富樫 孝 プログラム担当委員長

卓 話 「特養について」
社会福祉法人 駿忠会
浦和しぶや苑
施設長 高山一行様

点 鐘 13:30 町田信行 会長

次回の例会

第1373回

2016年5月17日(火)

点 鐘 12:30

場 所 浦和ロイヤルパインズホテル例会場

ソング 「我等の生業」

卓 話 「キャラクター使用品の現状」

株式会社サンリオ

商品部 部長 武藤 泰様

地区テーマ

ロータリーを学ぼう、そして楽しもう

会長挨拶 町田信行 会長



先週は「復興支援親睦旅行例会」に大勢の方に参加していただきましてありがとうございました。北茨城地方も東北大震災で被害を受けましたが、六角堂もきれいに復旧されていました。まだまだ復興には時間がかかりますが、少しずつではありますが復興しているようすで、安心致しました。

この復興支援旅行例会と時期を同じくして、激甚災害に指定されました熊本地震が発生しました。地区の方から義捐金のお願いが届いておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。後ほど、上野幹事から詳細を報告致します。

本日は、斉藤忠治会員の浦和しぶや苑をお借りして、例会をおこないます。ありがとうございます。また、施設長の高山一行様、卓話よろしくお願い致します。私たちもいづれしぶや苑さんのような施設に入り、職員の方のお世話になるのだらうと思っておりますので、しっかりと勉強して帰りたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

さて、今日は「視座を高める」ということについてお話をさせていただきます。物事の見方を高めていくということになりますか、人材育成家染谷和己氏の著書が、「知至」という雑誌に掲載されました。『課長の宮崎は専務に呼ばれて、「地方営業所の建て直しをやってくれ」と指示された。その営業所は立て続けに5人も所長が替わっていた。そのうち3人はそのまま会社を去っている。「あの人、あそこに行くの？左遷だね」だれもがそう言った。宮崎自身もそう思った。帰宅して妻に話した。「どうしてあなたがそんな所へ」と泣き騒ぐかと思ったら、「難しい営業所らしいけど、何とかなるわよ。行くのが楽しみ」と言った。「あなた今の会社が好きなんですよ。社長さんを尊敬しているんですよ」。暗雲がいつぱんに吹き飛んだ。宮崎の覚悟は決まった。就任3年、宮崎はメキメキ業績を伸ばし、売上げで全営業所のトップとなり、所長会議で表彰された。

これは左遷だ、と思い込んだままなら、こういう結果にはならなかったに違いない。妻のひと言を契機に、宮崎は視座を高めることで自暴自棄に陥らず、運命を好転させたのである。心のもちかたを変えれば、物事が好転していきます。我々もより高い視点に立って物事を見ていかなければと思いました。

幹事報告 上野拓也 幹事



□5月のロータリーレートは1ドル=110円です。
 □5月3日(火)の例会は、定款休会となります。次回例会は、5月10日(火)になります。
 □5月10日(火)、10:30より第11回定例理事会を開催致します。理事の皆様ご出席よろしくお願い致します。
 □熊本地震義捐金につきましては、5月10日の理事会にて承認をいただき、例会で、山中地域奉仕委員長より義捐金のお願いをさせていただきます。会員1人あたり1,000円以上、締切5月20日になります。皆様のご協力をお願い致します。

社会福祉法人 駿忠会 浦和しぶや苑



理事長 斉藤忠治会員



卓 話



社会福祉法人 駿忠会 浦和しぶや苑
施設長 高山一行様

プロフィール

昭和52年10月 浦和生まれ浦和育ち
平成13年 3月 立正大学社会福祉学部社会福祉学科
卒業
平成13年 4月 浦和しぶや苑入社
デイサービスセンター所属 相談員
平成17年 6月 同 特別養護老人ホーム所属
生活相談員
平成24年 9月 同 施設長就任

資 格 ⇒ 社会福祉士・介護支援専門員

『「特養」について』

本日は卓話の機会をいただきましてありがとうございます。浦和しぶや苑施設長高山です。

特別養護老人ホームは、居室、浴室・トイレなどの設備、食堂やリビングと共有するスペースなどで構成されています。

現在、従来の多床室から、1人で過ごす個室と仲間との交流が図れる共同生活室を備えたユニット型への切り替えが進められており、新規施設の多くはユニット型となっています。

入所の申し込みは、直接施設に申込書を書いて窓口に出します。複数の施設への申し込みも可能です。それを施設スタッフや第三者で構成される委員会が、総合的に判断し入居の優先度を決定します。

初期費用の必要はなく、おおよそ5万～13万円程度と有料老人ホームよりも抑えられています。入所した人の多くはそこで残りの余生を過ごすため、「終の棲家」的存在です。少ない費用負担で平均在所日数が約4年と長期入所できるため、入所希望者が多く満室の施設がほとんどです。

2014年度の発表では、全国で52万人以上が待機しており、入所まで通常、数か月から数年程度の期間を要するといわれています。

入所対象者は、原則、要介護度3以上の65歳以上の高齢者という基本条件があり、寝たきり状態の高齢者に生活の場を提供するためのサービスが中心となっています。

職員は主に介護職員がほとんどで、無資格者から介護福祉士という国家資格を持ったものまでおります。その他看護職員、ケアマネージャー、管理栄養士など、有資格者の協働でご利用いただいている方の生活を支えています。

また地域のご協力もあり、ボランティアの方々の参加で、苑内の掃除・洗濯、ご利用者様の傾聴・レクリエーションなど不足分を補っていただいています。今後も社会福祉法人としての役割を認識し、「駿忠会」の理念の元、地域福祉の一翼として社会貢献できればと思っております。本日は御清聴ありがとうございました。(卓話要旨)



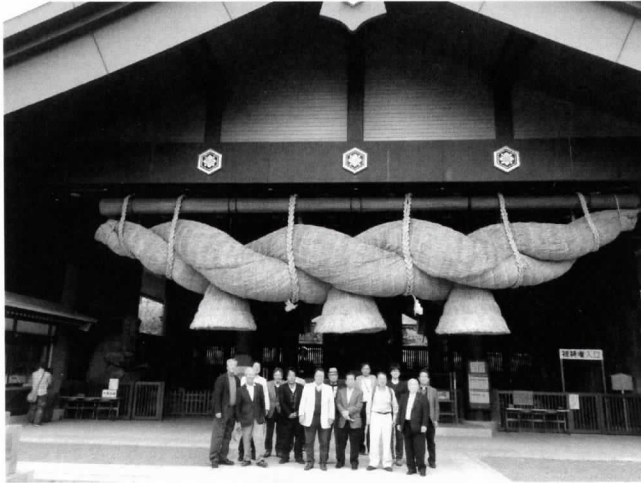
米山記念奨学生挨拶



2016学年度米山記念奨学生 烏日罕(ウ・ヒハン)さん

第1370回例会「復興支援親睦旅行例会」

平成28年4月17日(日) 五浦観光ホテル 点鐘18:00



常陸国出雲大社



大国主命御神像

美空ひばり記念歌碑



町田会長挨拶



塩屋崎
(防波堤工事中)



環境水族館
アクアマリンふくしま

出席報告

例会日	総数	出席	欠席	M. U	出席免除	出席率
4/17	45	25	13	5	2	69.76%
4/26	45	24	13	6	2	69.76%



世界へのプレゼントになろう

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
 例会場 浦和ロイヤルパインズホテル
 TEL 048-827-1111
 事務局 さいたま市浦和区高砂2-4-3
 内田ビル3階 〒330-0063
 TEL 048-814-0450
 FAX 048-814-0460

会長 町田 信行
 会長エレクト 横田 元
 副会長 浅見 定
 幹事 上野 拓也
 S A A 熊野 義治
 副幹事 鈴木寿和・飯田晃生
 クラブ広報委員長 大熊 勝巳